

すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術



【中段】

突っ張り棒で棚板を追加
大容量の子ども服置き場も

収納ボックスと壁の間に設置した2本の突っ張り棒に棚板を渡し、高さ自在の収納を追加。バッグ類を置くスペースにした(写真右下)。ボックス上には帽子類を、ボックス手前には普段使いの衣類をしまう。左側の衣類収納の上には、購入したフタ付きケースを置き、大容量の子ども服置き場を作った。季節外の衣類置き場を大人用も子ども用も一か所にまとめ、利便性を高めた。



【下段】

幅いっぱい引き出し収納
キャスター付きは掃除にも便利

購入した3段の引き出しケースを配置して下段の幅いっぱいに、衣類をたっぷり収納できるようにした。キャスター付きのため、掃除の際にも便利。この収納の上にも箱にまとめた小物をしまうスペースを確保している。



<実践編>ウォークインクローゼット③

ウォークインクローゼットの片付け第3回。一番奥にある押し入れ部分に、購入した収納アイテムを配置してスペースを拡張、場所ごとに整理を進めていく。



【枕棚】

箱類の一時置き場に

思い出の品を中心に置く枕棚には、まだ取っておきたい箱類などを、既存の収納ボックスにまとめて収納した。

購入した収納アイテム

空間をフルに活用できる

利便性を追及し、3段の引き出しケース(下段)、深さのある大容量のフタ付きケース(中段)、4段の吊り下げ収納と移動式ハンガーパイプ(それぞれ詳細は次号)を購入。金額は12,016円(税込)だった。



次号予告 全ての片付けが完成!

教えてくれたのは…
整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

